

千葉進県議 県議会本会議で一般質問

6月27日の県議会6月定例会において、高教組特別執行員の千葉進県議が一般質問に立ちました。

主な質問内容

- **新教育長に改めて所信を伺いたい。**
→いわての復興教育を推進する。また、教職員の多忙解消は喫緊の課題と捉えている。教職員が心身の健康を保ち、子どもたちと向き合う時間を確保するために、2018年6月に示した「岩手県教職員働き方改革プラン」に基づき計画を推進する。
- **部活動指導員の配置状況は。**
→今年度は中学校で36校40人、高等学校で34校45人が配置されている。成果はある。中学校は県内に157校あり3割の配置にとどまっている。人員の確保が難しい。
- **学校現場で頑張っている臨時的任用教職員の採用状況は。**
→昨年度採用された教職員は371人で、49%の180人が講師経験がある。また、約8割が臨時的任用教員経験者特別選考により教職専門科目を受験せず、負担軽減になっている。
- **性別で分けられない名簿のとりくみ状況は。**
→小学校で39%、中学校で21%、高等学校で81%、特別支援校で100%使用している。市町村にも働きかけて、2022年度までに全ての校種で100%達成をめざす。
- **大学入学共通テストの英語への対応が、岩大、県大、盛大でも違う。どう周知するか。**
→未確定の部分が多く、不安な人が多いと思う。情報収集に努める。高教研の進路指導部会とも連携する。民間検定試験への財政支援も国に要求する。
- **高校再編について。宮古商業と宮古工業は多忙を極めている。予算措置はどうか。**
→昨年6月に検討委員会を立ち上げ、今まで6回実施。準備が順調に進んでいると認識している。390万円の予算措置をして準備に当たっている。
- **高校再編計画策定に向けた第2回地域検討会にはどのような意見が出ているのか。**
→地域における高校の役割の重要性や、少子化の中で再編計画推進も大切という意見もある。計画策定を2020年度に予定している。
- **県立学校のエアコン設置の計画はどうなっているか。**
→保健室については、この夏から稼働する学校も含め55校で83%に設置。夏に向けて業者も忙しくなると思うが、協力を依頼している。
- **県立学校の洋式トイレの設置状況は。災害時には避難所にもなる。**
→洋式トイレは60校に設置。未設置校5校のうち2校には今年度設置予定。



千葉県議の質問は、教育課題について現場実態を把握した具体的なものとなりました。答弁内容には、現場実態とかけ離れているものもあり、今後の交渉の中で確認していく必要があります。高教組は、今後も様々な団体等と連携して、教育課題解決に向けたとりくみをすすめます。

